

「地域づくり型生涯学習」
実践事例リーフレット

地域へつなぐ あなたの学び



令和8年3月
岐阜県



人生100年時代を迎え、生涯を通じたウェルビーイングの実現のためには、絶え間なく学び続ける生涯学習の重要性が高まっています。^{※1}

一方で、経済のグローバル化やデジタル化、人口減少や少子高齢化などにより社会情勢は大きく変化し、人々の生き方や価値観も多様化しています。また、地域社会においては、地域経済の縮小や担い手の減少、人と人とのつながりの希薄化による社会的孤立の拡大などの課題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、県では、一人一人の生涯学習による「学び」の成果を地域の課題解決に役立てていく「地域づくり型生涯学習」を推進^{※2}しています。

本リーフレットには、その具体的な活動を実践事例として掲載しました。より多くの皆様に「地域づくり型生涯学習」に取り組むきっかけ、あるいは更に充実した取組とするための参考としてご活用いただけることを願っています。

岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課



※1 我が国においては、自己肯定感や自己実現などの獲得的な要素と、人とのつながりや利他性、社会貢献意識などの協調的な要素とのバランスを取り入れ、日本社会に根差した「調和と協調」に基づくウェルビーイングを教育を通じて向上させていくことが求められています。

【引用元】文部科学省「第4期教育振興基本計画」（R5.6.16）

※2 県では、生涯学習振興のための基本的な考え方や方向性を明示するため、「岐阜県生涯学習振興指針」を策定し、「地域づくり型生涯学習」を推進しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/15706.html>



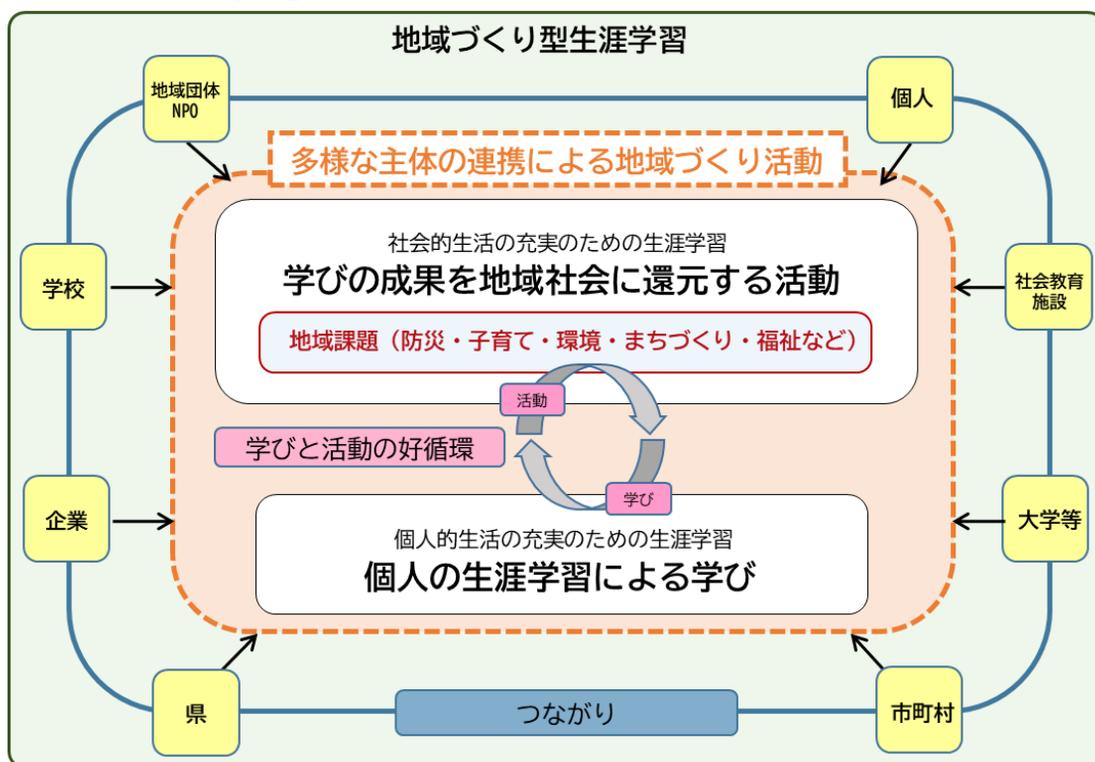
「地域づくり型生涯学習」とは？

個人が生涯学習を通じて身に付けた知識・技術・経験等を、地域課題の解決のために役立てていく生涯学習のことを、本県では「地域づくり型生涯学習」と呼び、推進しています。

生涯学習による「学び」の成果を地域社会に還元する「活動」を行い、新たな課題に直面した場合には、再び「学び」に戻って必要な知識、技術を習得することで、「活動」をより一層高い水準にしていくことができます。

この「地域づくり型生涯学習」の継続的な推進により、「学びと活動の好循環」と、人や地域との「つながり」が生まれます。各主体がそれぞれの役割を担いながら連携して取り組むことで、豊かな未来の実現を目指します。

●「地域づくり型生涯学習」のイメージ図



●各主体に期待される役割

主体	期待される役割
個人	生涯学習を通じて身に付けた知識・技術・経験等を地域課題解決に活かす
地域団体NPO	地域のつながりの維持・拡大のための活動に取り組む
学校	地域との連携・協働を進め、子どもたちが社会と関わるきっかけを作る
大学等	リカレント教育を拡充し、ICT活用により多様な人々に質の高い高等教育を受ける機会を提供する
企業	SDGsの実現に向け積極的に取り組む 従業員のワークライフバランスを推進し、従業員に学びの機会を提供する
社会教育施設	多様な地域住民のニーズに対応し、運営の充実を図る 住民参加による課題解決に向け、住民の学習と活動の支援機能を強化する
市町村	住民の学びのニーズ・地域課題を把握し、学びの活動をコーディネートする人材を養成・発掘するとともに、社会教育主事・士等を活用する
県	岐阜県生涯学習振興指針を策定し、今後重視すべき事項を明確にしたうえで、各主体への情報提供や相互連携を促進し、施策の総合的推進を図る

実践事例一覧

関係する主体との連携を図り「地域づくり型生涯学習」を実践した県内の事例を紹介します。

事例番号	主な分野	タイトル	関係する連携主体			
	実践者名	所属名 役職名				

事例1	子育て支援	つなぐプロジェクトで地域を大きな家族に	関係する連携主体			
	奥村 佳子 さん	ママ・ベビーサポートおくむら 代表 特定非営利活動法人つなぐプロジェクト 理事長	市町村	学校	地域団体 NPO	

事例2	青少年育成	ストーリーテリング(おはなし)で本や物語が好きな子を育てる	関係する連携主体			
	米原 木ノ実 さん	岐阜県コミュニティ診断士 岐阜再話研究会 小澤昔ばなし大学再話指導員	個人	社会教育 施設	学校	

事例3	環境	地域を愛し行動する市民を育てる環境教育	関係する連携主体						
	小林 由紀子 さん	e-plus 生涯学習研究所 代表理事	個人	社会教育 施設	大学等	市町村	県	企業	学校

事例4	まちづくり	若者が戻り、住み続けられるまちをつくる	関係する連携主体				
	浅野 欽一郎 さん	特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん 代表理事	個人	社会教育 施設	市町村	企業	学校

事例5	防災	防災人材の育成と活躍の場づくり	関係する連携主体						
	小山 真紀 さん	国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 環境社会共生体研究センター 准教授	個人	社会教育 施設	大学等	市町村	県	企業	学校

事例6	まちづくり	公民館を拠点に、多世代が学び合い育ち合う地域をつくる	関係する連携主体				
	衣斐 淳美 さん	揖斐川町小島公民館 主事 社会教育士	個人	社会教育 施設	市町村	企業	学校

事例7	まちづくり	みんなの笑顔が繋がる地域づくりを目指して	関係する連携主体				
	堀江 弘美 さん	一般社団法人みんなのいえ 代表 社会教育士	個人	社会教育 施設	大学等	市町村	学校

事例8	福祉	様々な困難を抱える子ども達や保護者への生涯学習支援	関係する連携主体						
	若岡 ます美 さん	岐阜キッズな(絆)支援室 代表	個人	社会教育 施設	大学等	市町村	県	企業	学校

➡ 「地域づくり型生涯学習」に関する相談・お問合せはP12へ

つなぐプロジェクトで地域を大きな家族に

奥村 佳子 さん ママ・ベビーサポートおくむら代表、特定非営利活動法人つなぐプロジェクト 理事長

個人の学び
助産師・看護師の経験地域課題解決のための活動
子育ての孤立感、負担感を軽減し、
働きたい母親をサポート

所属名と目的

ママ・ベビーサポートおくむら（笠松町）

子育てする母親を応援し、心と身体に負担が大きい大切なときを支え続ける。

特定非営利活動法人つなぐプロジェクト（笠松町）

「地域を大きな家族に」をテーマに、地域で安心して子どもを産み、育てられる環境、世代を超えて、未来を担う子どもを見守る仕組みづくりを目指す。

<https://ma-ma-baby.jp/><https://tsunagu-project.org/>

連絡先

TEL：058-387-3035

FAX：058-213-2382

MAIL：info@tsunaguproject.org

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

笠松町を拠点に、母親の居場所、地域とつながる機会をつくる

- 産前産後の母親の悩みを解決したり、共有したりできる居場所として、子育てに関する必要な知識を伝える「ママセミナー」や、様々な悩みを相談しながら親子で一緒に参加できる「親子教室」を開催。
- 3歳未満児の預け先として「よつば保育園ぎなん」を設立し、働く母親の下支えになる場所及びセミナーの開催など、地域の親子の交流拠点として整備。
- 親子を対象に地域文化食「船頭鍋」の試食会を開催し、地域の親子がつながる機会や地域の食文化について知る機会を創出。また、その調理と試食会の様子を紹介する視聴覚教材を教育委員会（小学校）及び社会教育施設に提供することで、地域の魅力を広め、町民の郷土愛を育成。



親子教室



よつば保育園ぎなん



地域文化食「船頭鍋」の試食会

事例 2

青少年育成

個人

社会教育
施設

学校

ストーリーテリング（おはなし）で本や物語が好きな子を育てる

米原 木ノ実 さん 岐阜県コミュニティ診断士、岐阜再話研究会 小澤昔ばなし大学再話指導員

個人の学び

おはなしボランティア活動
おはなしサークル活動

地域課題解決のための活動

絵本から「一人読み」読書への橋渡しと
子どもの本離れ回避のためのストーリーテリング

所属名と目的

岐阜県コミュニティ診断士

地域コミュニティの形成のため、住民の側から地域の課題を発見し、解決していく取組を支援する。

岐阜再話研究会（各務原市）

地域の昔話や伝説を耳から聴いてわかる文章に整え(再話し)、積極的に子ども達の耳に届ける。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/8623.html>

連絡先

岐阜再話研究会

TEL：090-2180-7170

FAX：058-371-4495

MAIL：gifu.mukadai@gmail.com

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

ストーリーテリング（おはなし）を通して子どもの想像力や郷土への愛着を育む

- 想像力を豊かに育み「一人読み」読書を推進するため、小学校の読み聞かせ時間を活用し、ストーリーテリングを実施。語り手と聞き手が対面で触れ合い、視覚に頼らず物語の情景を自由に解釈しながら共に「おはなし」を楽しみ、信頼関係も構築。
- 図書館のおはなしの部屋で、地域の子供達にストーリーテリングを実施。温かく人生の本質を語り、おおらかに子どもを励ます「昔話」は、口承の形式を保持し、耳からの理解に適しているため、積極的に地元の伝説や昔話を伝え、郷土への愛着を育成。



小学校でのストーリーテリング



図書館での「ストーリーテリングのおはなし会」

※ストーリーテリングは「おはなし」と訳されています。

個人	社会教育施設	大学等	市町村
県	企業	学校	地域団体 NPO

事例 3

環境

地域を愛し行動する市民を育てる環境教育

小林 由紀子 さん e-plus 生涯学習研究所 代表理事

個人の学び
生涯学習や環境に関する
資格取得

地域課題解決のための活動
持続可能な社会の形成を目指す、
身近な生活に関する環境教育の推進

所属名と目的

e-plus生涯学習研究所（岐阜市）
「Think globally, act locally」の精神に基づき、市民・行政・企業と協働し、SDGsの達成を地域から進め、持続可能な社会づくりに寄与する。あわせて、地球を次世代に残すため、地域を愛し行動する市民を育成する。



<http://e-plus.jpn.org/>

連絡先
TEL : 058-245-6442
MAIL : info@eplus2.jpn.org

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

体験と知識の両方を大切にし、誰もが環境を身近に感じ興味を高める環境教育を実施

- 水の知識を得るためのオリジナルパンフレットや、川に入れられない子ども達のための水や生物の教材など体験学習のための様々な教材を制作。クイズやイラストを多用し、楽しく学ぶための工夫を実施。
- 小中学校の授業で「楽しく、面白く、分かりやすい」を大切に学習を展開。ワークショップやゲームなどの活動を通じて、子どもの「もっと知りたい」という気持ちを引き出し、主体的な学びを促進。子どもが学習成果を学校内外で発表することで、学習全体を通して子どもの「学ぶ力」を育成。
- 大学、自治体、企業等の様々な主体と協働し、水環境や省エネ、再エネなどの環境に関する講座を実施。大人向けの身近に実践できるお得な情報を取り入れた講演会や、親子で参加できる体験教室を開催し、誰でも環境について身近に学べる機会を創出。



オリジナルパンフレット



生き物と共生した町づくり
ワークショップ



再生可能エネルギーに関する
講義

事例 4

まちづくり

- 個人
- 社会教育施設
- 市町村
- 企業
- 学校
- 地域団体 NPO

若者が戻り、住み続けられるまちをつくる

浅野 欽一郎 さん 特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん 代表理事

個人の学び
商店街での呉服店の経営

地域課題解決のための活動
「地元離れ」が進む関市の若者のUターンを促すまちづくり

所属名と目的

特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん（関市）
「若者が戻り、住み続けられるまち」を目指し、関市の魅力の発信や地域経済の活性化を促すまちづくりを行う。



連絡先
TEL : 0575-46-8035
FAX : 0575-24-7660
MAIL : info@vousmelan.com

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

若者の地元企業に対する認知や郷土愛を育む

- せき再発見フリーマガジン「ぶうめらん」の発行や、SNSでの商店街のショート動画の配信により、イベントやグルメなどの関市の魅力をより多くの方に発信。
- 企業と連携し、高校生に卒業前に学んでほしい仕事や会社について学ぶ「関ジモト大学」や、高校生が地元の技を教わり地域の方に伝える「関有知マルシェ」を開催。また、高校生と地元企業をつなぎ、フードロスや地元農作物の振興、商店街の活性化などの地域課題解決に向かう探究活動を支援。
- 子どもミュージアム商店街では、接客、和菓子作りなど商店街での子どもの体験活動を実施し、子ども達に商店街を身近に感じてもらうことで、郷土愛を育成。
- 市からの委託を受け、自治会やNPOなどの地域づくりの担い手を支援する「関市市民活動センター」を運営。防災、不登校、DVなどの地域課題に取り組む市民活動を通じてまちがより良くなることを目指し、IT活用や地域運営組織の立ち上げなどを支援。



せき再発見フリーマガジン「ぶうめらん」



関ジモト大学



IT活用の支援

個人	社会教育施設	大学等	市町村
県	企業	学校	地域団体 NPO

事例 5

防災

防災人材の育成と活躍の場づくり

小山 真紀 さん 国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 環境社会共生体研究センター 准教授

個人の学び
地域防災に関する研究

地域課題解決のための活動
地域防災力の強化に向けた
育成人材の活躍の場の創出・拡大

所属名と目的

清流の国ぎふ 防災・減災センター (岐阜市)
岐阜県と岐阜大学が共同設置したセンターである。防災・減災にかかる実践的シンクタンク機能を担い、様々な啓発活動、人材育成プログラムの主催や講師派遣を通じて、地域防災力の強化を推進する。



連絡先
TEL : 058-293-3890
FAX : 058-293-3891
MAIL : gfbosai@t.gifu-u.ac.jp

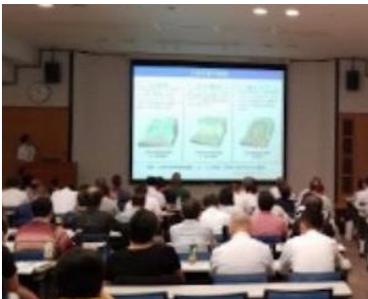
活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

多様な当事者との協働による、主体的に活動できる人材育成と活躍の場の創出

- 地域の防災リーダーとして活躍できる人材を育成するため、防災活動を始めるための基礎的な知識（災害発生メカニズムや防災対策など）を習得する「防災リーダー育成講座（基礎編）」（H27～）と、地域で主体的に活動できる知識・技能を持った人材を実際の現場での実践を通じて育成する「げんさい未来塾」（H28～）を開催。
- 育成人材の活躍の場の創出・拡大のため、げんさい未来塾卒業生の県内での活動内容をホームページで紹介するとともに、県や市町村等と協力・連携し、出前講座等にも卒業生を派遣。
- 防災人材のネットワーク化の促進に向け、地域防災に関わる方の情報共有や相互交流を図るメーリングリストを運用するとともに、大学教員等による講話や参加者間での意見交換・情報交流を行う「げんさい楽座」の開催とライブ配信など、YouTube、FacebookといったSNSを積極的に活用。



防災リーダー育成講座



げんさい未来塾



SNSの活用

事例 6

まちづくり

- 個人
- 社会教育
施設
- 市町村
- 企業
- 学校
- 地域団体
NPO

公民館を拠点に、多世代が学び合い育ち合う地域をつくる

衣斐 淳美 さん 揖斐川町小島公民館 主事、社会教育士

個人の学び
教員資格と行政職員の経験

地域課題解決のための活動
公民館を人づくり・地域づくりの活動拠点として町民が学び合い活躍する場を創出

所属名と目的

小島公民館（揖斐川町）

公民館を拠点に、地域への想いを醸成することにつながる人づくりを実践する。多様な体験をしたり居場所につどったりすることを通して、多世代が関わり・つながりを広げるなかで、学び合い育ち合う地域を目指す。

連絡先

TEL : 0585-23-1381

FAX : 0585-23-1381

MAIL : ojimakoumin@town.ibigawa.gifu.jp

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

誰もが幸せに暮らし続けられる地域の実現に向け、多世代が学び活躍できる場を創出

- 保護者同士のつながりづくりや居場所づくりのため、先輩保護者等が運営し若い母親等を地域で迎える、未就園児親子を対象とした「幼児教育学級」、小学生の保護者を対象とした「家庭教育学級」、幼児小学生親子を対象とした「子育て支援学級」を開催。
- 子どもが地域の大人から勉強や体験を通して学ぶ「夏休みわくわくBASE」や、中学生が地域の大人や高校生と一緒に夏祭りの企画運営を一から創り上げる「中学生と大人の共同プロジェクト」、学び続ける大人を増やすための「おじまジモト大学」、多世代の憩いの場で地域の人の魅力を伝える「おじまあーるカフェ」など、多彩な活動を実施。
- 地域の課題解決に向けて地域を守り推進していくため、大人の活躍の場として「小島地域づくり協議会」を設立。課題を5つの分野（人、生きがい、安心、環境、魅力）に分け、部会を作り、それぞれが描く未来像の実現に向けて、婚活支援、学校応援団、マルシェやカフェの開催、自主防災組織の立ち上げ、登山道整備などの活動を実施。



幼児教育学級



中学生と大人の共同プロジェクト



小島地域づくり協議会の設立

事例 7

まちづくり

関係する連携主体

個人

社会教育
施設

大学等

市町村

学校

地域団体
NPO

みんなの笑顔がつながる地域づくりを目指して

堀江 弘美 さん 一般社団法人みんなのいえ 代表、社会教育士

個人の学び
PTA活動の経験

地域課題解決のための活動
子どもの自己肯定感を高めるための
居場所と対話によるつながりづくり

所属名と目的

一般社団法人 みんなのいえ (岐阜市)
「一人ひとりが笑顔で声をかけ合える、
信頼感に支えられた地域を共に創る」ため、
福祉、教育、人権、文化、環境等、暮らし
全般を高めることに関する事業を行い、地
域力の向上を図る。

連絡先
TEL : 090-4796-0580
MAIL : puchi2121@icloud.com

活動に興味や質問等が
ある方はこちらまで



活動紹介

家庭、地域、学校と子どもとのつながりに向けた、保護者の学びや地域の多世代の交流の機会を創成する活動を実施

- PTA関係者のつながりをつくり、学び合うため、PTA関係者の雑談会の場である「くすのきcafé」を運営。全国的にPTA活動が縮小傾向の中、若い世代の親が最初に関わる大切な地域活動としてのPTA活動の底上げを推進。
- 子どもが地域を知り多世代との交流を図る機会の復活のために、「あるもの活かし」として、地域の神社をスタンプラリー形式でまわる「鶉神社めぐり」を老人会から引き継ぎ、多くの協力団体とともに開催。
- 誰でも気軽に利用できる地域の学び・交流のための居場所として、自宅を改装したレンタルスペース「くすのきハウス」を設置。
- 岐阜市市民活動助成金事業「選択で人生が変わる 幸せに生きるヒント」として、自己肯定感を高めるための大人向けワークショップや子ども向けイベントなどを開催。



PTA関係者の雑談会「くすのきCafé」(マルシェの様子)



鶉神社めぐり



レンタルスペース「くすのきハウス」

個人	社会教育 施設	大学等	市町村
県	企業	学校	地域団体 NPO

事例 8

福祉

様々な困難を抱える子ども達や保護者への生涯学習支援

若岡 ます美 さん 岐阜キッズな（絆）支援室 代表

個人の学び
特別支援学校教員の経験

地域課題解決のための活動
生活困窮など様々な困難を抱える子どもと
保護者への貧困等の連鎖を防ぐ総合的支援

所属名と目的

岐阜キッズな（絆）支援室（岐阜市）

東日本大震災被災児を始め、ひとり親家庭や生活保護世帯、障がい児など、様々な理由から学習にサポートが必要な子ども達に、無料の学習支援を行う。



連絡先

TEL : 070-5330-1192

FAX : 058-274-8464

MAIL : mwakaoka2@gmail.com

活動に興味や質問等がある方はこちらまで



活動紹介

困難を抱えた子どもの第3の居場所として、子どもが真に社会自立するまで長期にわたり、地域で無償の学習支援、家庭教育支援及び保護者へのサポートを実施

- 毎週土曜日に、無料で学習支援を行う「てらこや無償塾」を開設。小学生・中学生・高校生を対象にマンツーマンを基本とした学習サポートや、大学進学者に対する奨学金の給付など、社会自立までを長期的に支援。
- 経験の貧困による体験格差を解消するため、子どもの社会性を育む郊外学習や県内外への卒業旅行などの社会体験学習のほか、防災教育、震災支援、平和教育等を実施。
- 企業や支援者の協力の下、「てらこや子ども食堂」での食事の提供や、保護者への食糧支援を実施。
- 子どもや保護者の悩み相談（24時間SOS相談）を開設し、行政、民間団体等の他機関との連携により対応。他に訪問支援、生活支援など、貧困等の連鎖を防ぐため困窮世帯を総合的にサポート。



てらこや無償塾



社会体験学習「卒業旅行」



毎月の食料支援

お気軽にご相談ください

「地域づくり型生涯学習」に関する相談やお問合せの窓口をご案内します。



「自分の経験や学びを地域で活かしたい」
「グループ活動についてアドバイスがほしい」
「講師を紹介してほしい」等

生涯学習の相談や団体の立ち上げ・運営に関する相談の対応、各種情報提供を行っています。

ぎふNPO・生涯学習プラザ

(OKBふれあい会館閉館内 設置：岐阜県 運営：(特非)ぎふNPOセンター)

TEL : 058-372-8501

MAIL: gifu-npo-plaza@gifu.email.ne.jp

時間 : 9:00~18:00 (年中無休 ※年末年始、OKBふれあい会館閉館日は休館)

詳細はこちら→

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/1026.html>



「地域学校協働活動について学びたい」
「地域と学校をつなぐコーディネーター役になりたい」
「地域コーディネーター等としてスキルを磨きたい」等

子どもを核とした地域づくり、地域とともにある学校づくりをお手伝いします。

ぎふ地域学校協働活動センター

(岐阜大学地域連携推進本部内 設置：岐阜県・岐阜大学)

TEL : 058-293-3880 (岐阜大学地域連携推進本部)

058-272-8752 (岐阜県県民生活課生涯学習係)

詳細はこちら→

<https://www.ccsc.gifu-u.ac.jp/gifuccsc/>



県の生涯学習関連事業に関することや
本リーフレットについてのお問合せはこちらへ

岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課

(生涯学習係)

TEL : 058-272-8752

MAIL: c11261@pref.gifu.lg.jp

詳細はこちら→

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56704.html>



市町村の生涯学習関連事業に関する
お問合せはこちらへ

令和8年4月1日現在

市町村名	課名	電話番号	内線番号
岐阜市	市民協働生活部 男女共生・生涯学習推進課	058-214-4792	
羽島市	市民協働部 生涯学習課	058-392-1111	6134
各務原市	産業活力部 いきいき楽習課	058-383-1210	
山県市	教育委員会 生涯学習課	0581-22-6845	
瑞穂市	教育委員会 生涯学習課	058-327-2117	
本巣市	教育委員会 社会教育課	058-323-7764	
羽島郡二町	教育委員会 社会教育課	058-245-1133	804
岐南町	住民部 生涯学習課	058-247-1334	
笠松町	教育文化部 教育文化課	058-388-3231	
北方町	教育委員会 教育総務課 生涯学習センター	058-320-2200	
大垣市	市民活動部 市民活動推進課	0584-47-7651	
海津市	市民生活部 文化・スポーツ課	0584-53-1536	
養老町	教育委員会 生涯学習課	0584-32-5086	
垂井町	教育委員会 生涯学習課	0584-22-1154	
関ヶ原町	教育委員会 教育課	0584-43-1289	
神戸町	教育委員会 生涯学習課	0584-27-0182	
輪之内町	教育委員会 教育課	0584-69-4500	
安八町	教育委員会 教育課	0584-64-4343	
揖斐川町	教育委員会 社会教育課	0585-23-0124	1463
大野町	教育委員会 生涯学習課	0585-35-5379	
池田町	教育委員会 社会教育課	0585-45-7110	
関市	協働推進部 生涯学習課	0575-23-7777	
美濃市	教育委員会 人づくり文化課	0575-35-2711	
郡上市	教育委員会 生涯学習課	0575-67-1128	
美濃加茂市	市民協働部 ひとづくり課	0574-25-2111	370
可児市	市民文化部 地域協働課	0574-62-1111	
坂祝町	教育委員会 教育課	0574-66-2409	
富加町	教育委員会 教育課	0574-54-2177	
川辺町	教育委員会 生涯学習課	0574-53-2623	
七宗町	教育委員会 教育課	0574-48-1114	
八百津町	教育委員会 教育課	0574-43-0390	
白川町	教育委員会 教育課	0574-72-2317	
東白川村	教育委員会 教育課	0574-78-3111	420
御嵩町	教育委員会 生涯学習課	0574-67-2111	3211
多治見市	環境文化部 文化スポーツ課	0572-22-1193	
土岐市	地域振興部 生涯学習課	0572-54-1239	
瑞浪市	みずなみ未来部 生涯学習課	0572-68-5281	
恵那市	教育委員会 社会教育課	0573-26-6853	
中津川市	文化スポーツ部 生涯学習スポーツ課	0573-66-1111	80-4307
高山市	市民活動部 生涯学習課	0577-35-3155	
飛騨市	教育委員会 生涯学習課	0577-73-7495	
下呂市	教育委員会 社会教育課	0576-52-2000	
白川村	教育委員会事務局	05769-5-2180	

「地域づくり型生涯学習」実践事例リーフレット
地域へつなぐ あなたの学び

令和8年3月 初版発行

発行者 岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課
〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1